

ネココロナウイルス不活化試験

微酸性電解水にて、エンベロープタイプのウイルス1種、ネココロナウイルス不活化が確認されました。

試験機関 一般財団法人 北里環境科学センター
試験報告書発行年月日 令和2年9月30日
試験報告書発行番号 北環発2020_0406号

サンプル液 : 微酸性電解水(40ppm、80ppm)
対象ウイルス : エンベロープタイプのウイルス1種
不活化効果 : 99.99%以上(試験結果に基づいた自社換算値)
※微酸性電解水 20ppm では99%以上となります

試験品	作用時間			LRV ^{a)}	
	0(初期)	20秒間	60秒間	20秒後	60秒後
対照(PBS)	4.0×10^5	—	1.4×10^5	—	0.4
微酸性電解水(次亜塩素酸水) 20	—	8.9×10^2	7.0×10^2	2.6	2.7
微酸性電解水(次亜塩素酸水) 40	—	$< 1.3 \times 10^1$	$< 1.3 \times 10^1$	> 4.4	> 4.4
微酸性電解水(次亜塩素酸水) 80	—	$< 1.3 \times 10^1$	$< 1.3 \times 10^1$	> 4.4	> 4.4

感染価単位 : TCID₅₀/mL

試験ウイルス : Feline enteric coronavirus, WSU 79-1683

ウイルス感染価測定用試料 1mL 当たりの検出限界値 : 1.3×10^1 TCID₅₀/mL

a) 計算式 : \log_{10} (初期感染価 / 試験品作用後の感染価)

感染価対数減少値(LRV)は、小数点以下2桁目を切り捨てて表記した。